

令和2年12月25日（金）

令和2年度 第二学期 終業式 講話

校長 内田

- 86日間という長い2学期でしたが、終わってしまえば早いようにも感じます。皆さんはいかがでしょう。
- 新型コロナ感染症は、8月の第2波を越えて少し落ち着くかに思えた中で、2学期がスタートしました。そこでは、「with コロナ」という発想の元で、「新しい生活様式」も提示され、制限や制約のある中で如何に工夫を凝らして活動をつくり上げていくのかに挑戦することとなりました。
- 「ピンチはチャンス」という言葉がありますが、簡単にできるものではありません。ピンチをチャンスに変えるためには、2つの要因が必要と思います。一つは「ピンチをしっかり受け止め、冷静に考えること」、そしてもう一つは「必ず解決策はあると信じて、決してあきらめないこと」です。ピンチをチャンスに変えるプロセスは困難が伴いますが、困難に負けずにやり切った後にチャンスは生まれるものなのです。
- 今学期はその意味で象徴的な出来事がありました。それは「スポーツフェスティバル」です。今年のスポーツフェスティバルはそんな困難の中から生まれたものでしたが、その分いつもと違ったものが得られたと思います。いつもなら勝ち負けをとことん競い合い、その中から達成感や相手への感謝、団結などを感じるのだと思いますが、今回は、「そもそもみんなでやれること」の喜びや体を目一杯動かすことの楽しさ、一緒であることの一体感や絆、そして感謝などを強く感じました。大袈裟ですが、原点に帰れたような感覚がありました。これは普段では得られないことなので、ピンチをチャンスに代えられたと言ってよいと思います。
- 話はまったく変わります。
- この後、生徒会の役員の方や生徒指導の海上先生からお話がありますが、それは「いじめ」についてです。残念ながら柏中にも「いじめ」はあります。根本的にはいじめは「思いやりと想像力の欠如」から起こるものと考えますが、人間の心の弱さの隙をつくように入り込んで来るものでもありますので、「誰もが加害者にも被害者にもなる」可能性があります。大切なことは可能な限り早く「いじめられていること、または、いじめていること」に気づくことです。そして、もし、いじめられていることに気づいたらいち早く勇気を持って、SOSを発信してください。もし、いじめていることに気づいたらいち早く勇気を持って、それを認めて自分でやめると決めてください。両方ともに勇気が必要なことですが、必ず行ってください。
- 先生たちも一つ一つのいじめについて、学級や学年を越えて全員で取り組むことに決めています。
- 最後に私が考える柏中の誇りについて話します。本当はたくさんあるのですが、今日は2つ紹介します。
- 一つは、もう10年以上続いている生徒の作品展示です。今も階段や廊下に美術の作品が展示されていますが、技術家庭科や国語科の作品も展示されることがあります。本来生徒の作品は世界に二つとない貴重なものですから、ちょっとでも、いたずらされたり壊されたりする心配があると展示はできません。 <裏へつづく>

- でも柏中では、まったくそんな心配をする必要もなく、当たり前のように毎年作品展示があちこちで行われているのです。40年近く教員を続けているとそれは当たり前のことではありませんので、ちょっとした自慢であり、誇りなのです。
- もう一つは、掃除をする生徒の姿です。昨日も大掃除があり、たくさん写真に収めましたが、柏中の掃除の時間は、両膝をついて一生懸命床を磨く姿がたくさん見られます。床を拭いているのではなく、磨いているのです。もちろんほうきで掃く姿も流しを掃除する姿も同様に丁寧で、磨いています。
- これも40年も教員をやっていると断言できるのですが、お掃除の姿で人間力が計れます。どんなに勉強や運動ができて掃除ができない姿を見るととても残念に思いますし、人間力としての評価はぐっと下がってしまいますが、お掃除がしっかりできる生徒は将来必ずや社会に役立つ人間に育つものと評価できるのです。ですから柏中の皆さんは大いに将来性のある人間力を持っていると誇れるのです。
- そんな柏中の中でも、ピカールの掃除の姿を見せてくれるのが、3年2組のトイレ掃除です。掃除当番の皆さんからは、掃除の時間に掃除をするということが目的ではなく、ピカピカに磨き上げることを目的として取り組んでいることがその姿からハッキリと伝わってきます。20年経つ校舎ですが、3年生のトイレはいつも新品のようです。ぜひ他学年の当番の方も先生に連れて行ってもらい見せてもらってください。
- 3年生はいよいよ進路実現に向かって、具体的なスケジュールが見えてきたと思います。一日一日を大切に、悔いのないように準備をしていってください。健康にも十分気を付けて過ごしてください。希望が叶うことを心から祈っています。
- 1, 2年生は、3年生を送り出し、いよいよ中堅学年や最上級生となる準備に入ります。光陰矢の如し、時の進みは止まることはありません。あっと言う間です。1, 2年生も、日々の生活を大切に、自分磨きに取り組んでいってください。

【保護者の皆様へ】

- 日々の健康観察や感染症対策にご協力いただき、誠にありがとうございました。お陰様で何とか臨時休校や学級閉鎖をせずに今学期を終えることができました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症は大きな波が第3波として押し寄せており、引き続き心配な状況は続きそうです。先日文書やメールにてお知らせしましたが、とにかく早めのご報告やご相談にご配慮いただき、感染拡大防止にご協力いただけますようお願いいたします。
- 生徒たちもこの状況の中で、本当によく我慢をし、工夫をしながら学校生活に取り組みました。今後もコロナ禍においても負けることなく健やかに成長できるように、細心の注意を払いながら、学校・保護者・地域の皆様と力を合わせて育んでいきたいと思っております。どうぞよろしくようお願いいたします。
- 2021年は今年よりも良い状況になることを切に願っております。良いお年をお迎えください。